

大震災・復興ニュース(第55報)

平成24年5月2日
仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 測定年月日 平成24年4月25日～26日
- 測定分析機関 宮城県, (財)日本分析センター, いであ(株), (財)日本冷凍食品検査協会
(公財)海洋生物環境研究所

3 測定及び対応結果

名取関上沖のマダラから基準値を超える放射性セシウムが検出されました。これにつきましては、県から4月26日付けで仙台湾海域についての出荷自粛を要請しました。

また、仙台市横川のイワナ、丸森町雉子尾川のヤマメ、丸森町阿武隈川のウグイから基準値を超える放射性セシウムが検出され、県から4月19日付けで採捕自粛要請済み、このうち丸森町雉子尾川のヤマメ、丸森町阿武隈川のウグイについては、国から4月20日付けで出荷制限指示が出されています。

水産物(漁獲日 平成24年4月20日～4月23日) (単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
スケトウダラ	気仙沼市唐桑沖	6.4	ヒガンフグ	松島湾	5.1
マナマコ	江の島沖	不検出	ヌマガレイ	名取関上沖	2.3
ヒラメ	江の島沖	2.7	イカシラオ	東松島市地先	3.7
ババガレイ	江の島沖	2.8	トラフグ	網地島沖	5
アカガレイ	江の島沖	3.1	クルマサケ	七ヶ浜花洲浜地先	不検出
マコガレイ	気仙沼市梶ヶ浦	2.7	エゾアワビ	七ヶ浜花洲浜地先	1.5
ババガレイ	歌津沖	不検出	ヤマメ(養殖)	蔵王町	不検出
マダラ	歌津沖	9.2	フナ	登米市(伊豆沼)	4.4
イワナ	気仙沼沖	不検出	イワナ	仙台市青葉区(横川)	<u>210</u>
ヒガンフグ	松島湾	6.8	イワナ	仙台市青葉区(新川)	6.2
マダラ	名取関上沖	<u>130</u>	アサリ	仙台市若林区(名取川)	不検出
スズキ	名取関上沖	6.5	ヤマメ	丸森町(雉子尾川)	<u>100</u>
ボラ	松島湾	4.8	ウグイ	丸森町(阿武隈川)	<u>170</u>

放射性物質の値は漁獲日における値を示す。

2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

ノリの入札状況

4月27日(金)、第11回ノリ入札会が県漁協塩釜総合支所の乾ノリ集出荷場で開催されました。

・今回の結果は以下のとおり。

数量: 21,566千枚, 金額: 157,493千円, 平均落札価格: 7.30円/枚

最高値: 七ヶ浜支所松ヶ浜産10.90円/枚

・累計結果は以下のとおり。

数量: 131,964千枚(前年同期までの34%), 金額: 1,237,940千円(前年同期までの38%), 累積平均単価: 9.38円/枚(前年同期までの115%)

水産物を活用した料理メニュー等の提案に係る打合せ
4月24日(火), 塩釜の水産物を活用した料理メニューや水産加工品を開発するため, 当部会議室において塩釜市内の水産加工会社, 飲食店, 酒店, 塩釜高校, 食生活改善推進員が一同に集まり, 水産加工品を食味しながら打合せを行いました。

会議では様々な意見で盛り上がり, 今回の話し合いを皮切りに検討を重ね, 最終的に開発・販売に至ったメニュー・商品については, 「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」に繋げることで塩釜の集客力・知名度を高めていく予定です。



打合せの様子

<トピックス>

日本丸が塩釜を出港

4月28日(土), (独)水産総合研究センターの海外まき網調査船「日本丸」(744トン)が塩釜港貞山4号埠頭から出港しました。

この船は, 熱帯インド洋海域において, カツオ・マグロ類を対象に操業しながら, 作業船を用いない「ブイライン操業法」「燃料消費の見える化」などの試験を12月まで行う予定です。



日本丸

県庁1階にて亶理町の地場産品展示即売会開催

4月23日(月)から27日(金)まで, 県庁1階玄関ホールにおいて, 亶理町の地場産品展示即売会が開催されました。

あられやむすび丸をデザインしたパン, 地元産イチゴを使った菓子類の他, うにみそやかきみそ等の水産加工品が販売されました。



展示即売会の様子